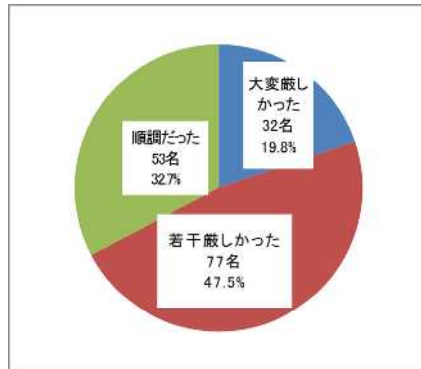


当協会では、2012 年より、主催する「新入社員合同研修」の参加者を対象に「新入社員意識調査」を実施しており、今回は参加者 162 名（47 社より男性 114 名、女性 48 名）全員から回答を得た。（調査日：2016 年 4 月 4 日）

就職活動を振り返って「順調だった」が昨年に引き続き 30%を超え、採用活動後ろ倒しの影響をあまり感じていないようである。また、自分の考えに近い「働く」は、「私生活と両立」が 68%と調査開始以来最高値となった。

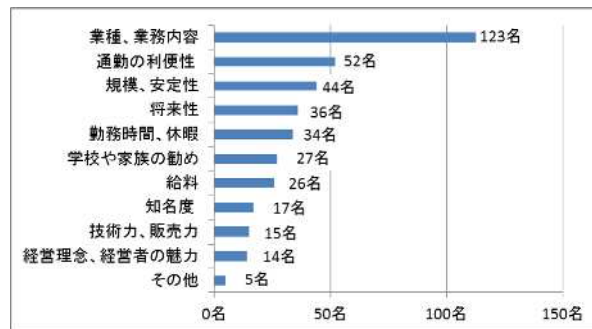
問 1 . 就職活動を振り返って

「大変厳しかった」(32 名・19.8%)と「若干厳しかった」(77 名・47.5%)を合わせると 109 名(67.3%)で、約 7 割を占めた。「大変厳しかった」は 2 年連続で 20%を割り込んだ。一方で、53 名(32.7%)が「順調だった」と回答している。「順調だった」は調査開始以来 2 番目に高い結果となった。



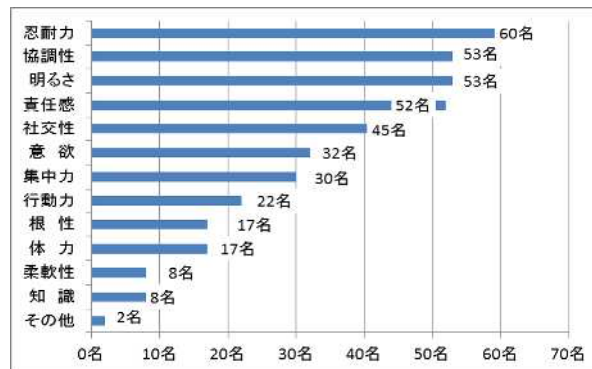
問 2 . 就職先を選ぶ際に重視した点は？(3 つまで選択可)

「業種、業務内容」が 123 名と最も多かった。以下やや差があって「通勤の利便性」(52 名)、「規模、安定性」(44 名)、「将来性」(36 名)、「勤務時間、休暇」(34 名)等が続いている。例年上位にいた「給料」は 26 名と少なかった。



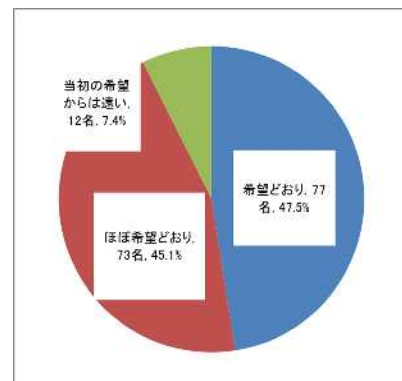
問 3 . 社会人としての自身のセールスポイントは？(3 つまで選択可)

「忍耐力」(60 名)、「協調性」と「明るさ」が(53 名)、「責任感」(52 名)の 4 項目が 50 名を超えた。次に「社交性」(45 名)、「意欲」(32 名)等が続いている。「忍耐力」は「協調性」を抜いて調査開始以来初の 1 位となった。



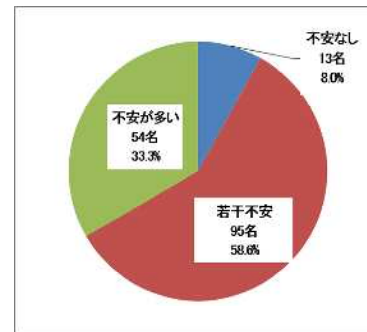
問 4 . 就職した企業は？

「希望どおり」(77 名・47.5%)と「ほぼ希望どおり」(73 名・45.1%)の両者を合わせると 150 名(92.6%)で、約 9 割を占めた。「当初の希望からは遠い」は 12 名(7.4%)であった。「希望どおり・ほぼ希望どおり」は 4 年間連続で約 9 割を占めている。



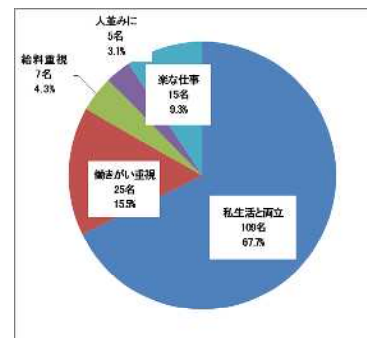
問 5 . これからの職場生活に対して

入社式直後の調査であり、「若干不安がある」(95 名、58.6%)と「不安が多い」(54 名、33.3%)を合わせると 149 名(91.9%)で、約 9 割を占めた。「不安はない」は 13 名(8.0%)であった。



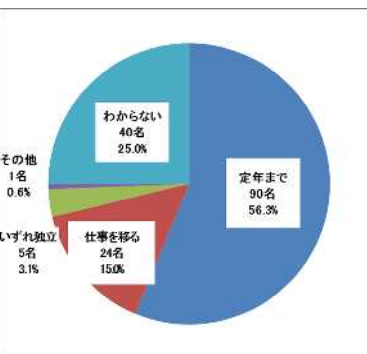
問 6 . 「働く」ことについて自分の考えに最も近いのは？

「仕事も大事だが家庭や私生活も大切にしたい」とする人が 109 名(67.7%)と過去最高値の約 7 割を占めた。「働きがいがあれば仕事の苦勞をいとわない」が 25 名(15.5%)で調査開始以来最も低い値となった。



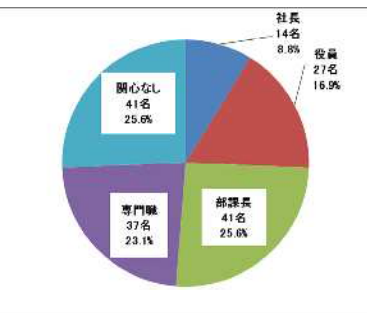
問 7 . 今の就職先でいつまで働こうと思いますか？

「定年まで働きたい」が 90 名(56.3%)で最も多かった。次が「わからない」で 40 名(25.0%)、3 番目が「将来は別の仕事に移るかもしれない」で 24 名(15.0%)と続いている。



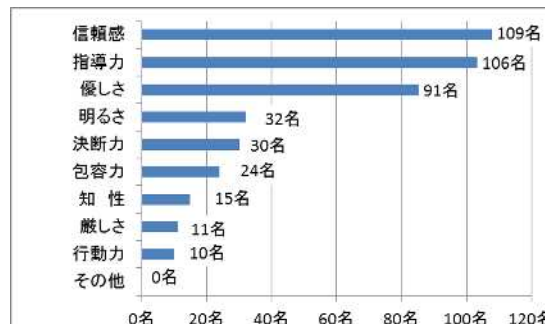
問 8 . 自身の昇進について、どこまで目指しますか？

「部課長クラス」と「昇進にはあまり関心がない」が 41 名(25.6%)で最も多く、以下「専門職」37 名(23.1%)、「役員クラス」27 名(16.9%)と続いている。「社長」は 14 名(8.8%)で最も少なかった。



問 9 . 上司に求めるものは？(3 つまで選択可)

「信頼感」が 109 名で最も多く、次が「指導力」(106 名)、「優しさ」で 91 名、の 3 項目が例年どおり多かった。次に「明るさ」(32 名)、「決断力」(30 名)等が続いている。

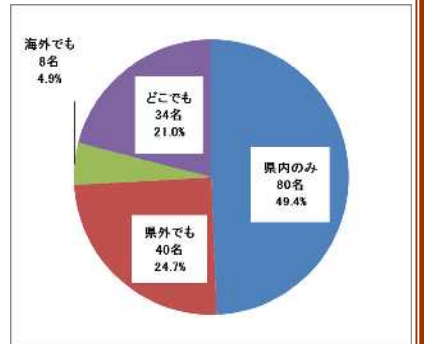


問 10 . 理想の上司は有名人にたとえると誰ですか？

記名のあった回答者 100 名より有名人 58 名の名前が挙がった。最も多いのが「松岡修三」10 名、次が「明石家さんま」で 7 名、「タモリ」5 名、次が 3 名づつで、「イチロー」「福山雅治」「城島茂」「阿部寛」「所ジョージ」「原辰徳」であった。

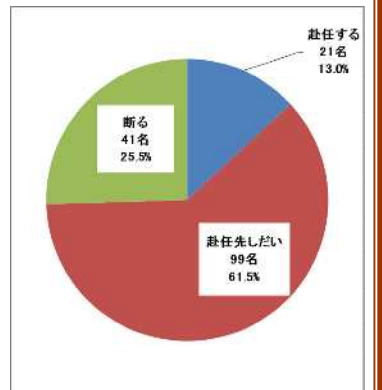
問 11 . 働く場所について自分の考えに最も近いのは？

「富山県内でずっと働きたい」が 80 名(49.4%)で最も多かった。「富山県内だけでなく県外でも仕事をしてみたい」が 40 名(24.7%)、「働く場所にはこだわらない」が 34 名(21.0%)で続き、「機会があれば海外でも仕事をしてみたい」は 8 名(4.9%、2 年連続で 5%以下)と最も少なかった。



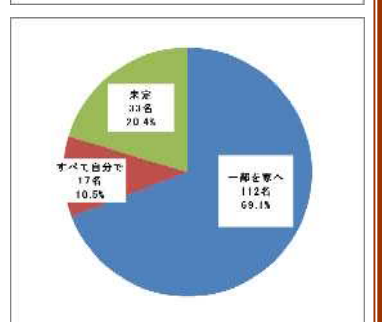
問 12 . 将来、あなたに海外転勤の打診があったら？

「国・地域しだいで検討する」が 99 名(61.5%)で最も多かった。「断る」が 41 名(25.5%)で、「国・地域を問わず赴任する」は 21 名(13.0%)と、ほぼ例年どおりの回答であった。



問 13 . 給料の一部を毎月「家への入金（同居の家計費や親元への仕送り）」に充てますか？

「給料の一部を家へ入金」が 112 名(69.1%)、「未定」が 33 名(20.4%)で続き、「すべて自分で使う」は 17 名(10.5%)で最も少なかった。



問 14 . 最初の給料で家族にプレゼントをしますか？

「プレゼントすることを考えている」が 107 名(66.0%)で、「特に予定はない」の 55 名(34.0%)を大きく上回った。

問 15 . 日常的な情報収集メディアは？(3 つまで選択可)

「携帯・スマホサイト」が 126 名で、初めての単独トップ。「テレビ」が 125 名で続き、次いで「PC インターネット」の 83 名が続いている。

